

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2023年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	保健医療福祉システム論				授業形態	講義			
科目コード	301700	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	ICT活用	○
担当教員名	長友 多恵子、谷口 尚太郎							ICT活用	○
授業概要	<p>本授業の目的は、保健医療福祉の関係法令をベースに、保健医療福祉施策がどのような意図の基に立案され、実施されているかを理解することである。</p> <p>特に、実務経験のある管理栄養士と現役医師より、管理栄養士・栄養士に関する保健医療福祉制度について理解できるよう、国や宮崎県と市町村の具体的事例等も提示しながら講義を進める。</p>								
関連する科目	履修前に、「公衆衛生学」「健康管理概論」「公衆栄養学Ⅰ」「公衆栄養学Ⅱ」「公衆栄養学実習」を受講しておくことが望ましい。								
授業の方法と進め方	講義を中心に、毎回、前回の復習シートや小テストで確認を行いながら進めます。また、一部、グループディスカッションと、クラス内での共有を行うことで、2年次までに学んだ「公衆衛生」の知識を深めます。課題の提出、小テスト等の一部は、ユニバのクラスプロファイル上で行います。								
授業計画【第1回】	保健医療福祉行政の法的基盤 : 公衆衛生学で学んだ知識を振り返り、現在の公衆衛生行政を理解する								
授業計画【第2回】	保健医療福祉活動を推進する行政の仕組みと機能 : 具体的に国・宮崎県・市町村の公衆衛生行政の仕組みと機能を理解する								
授業計画【第3回】	保健医療福祉行政の歴史と変遷 : 具体的に国・宮崎県・市町村の公衆衛生行政の歴史を理解する								
授業計画【第4回】	保健の近年の動向 : 母子保健の施策を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第5回】	保健の近年の動向 : 健康増進対策の施策を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第6回】	保健の近年の動向 : 老人保健の施策を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第7回】	保健の近年の動向 : 精神保健、たばこ対策の施策を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第8回】	医療の提供制度の歴史 : 医療施策を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第9回】	医療計画 : 宮崎県医療計画を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第10回】	地域医療システム関係者 : 保健医療福祉に関係するスタッフを理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								
授業計画【第11回】	医療保険制度の概要 : 医療保険制度を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する								

授業計画 【第12回】	介護保険制度の概要 ：介護保険制度を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する
授業計画 【第13回】	障がい者福祉の概要 ：障がい者福祉を理解し、問題点やアイデアについて意見交換する
授業計画 【第14回】	保健医療福祉の地域づくり ：保健医療福祉の地域づくりを理解し、問題点やアイデアについて意見交換する
授業計画 【第15回】	医師による保健医療の実際（担当：谷口） ：特定健診・特定保健指導の現状について知識を得る
授業の到達目標	①保健医療福祉の歴史、諸制度、行政の取り組みとその機能を理解する。【知識・理解を応用し活用する能力の獲得】【多様性理解】 ②保健・医療・福祉それぞれの領域における管理栄養士の役割を理解する。【問題解決力・問題発見力の獲得】【情報リテラシー（情報利活用力）・数量スキル・論理的思考の獲得】
学位授与の方針 （DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)
授業時間外の学習 【予習】	次回の講義内容に関するテキストのページを熟読し、ノートに整理するなどして把握しておく（約1時間）
授業時間外の学習 【復習】	グループディスカッションの振り返りを行い、復習テストの再確認をしておく（約30分）
課題に対する フィードバック	復習テストや定期試験は評価をし、解説を行います。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価します。 1) 定期試験60点 2) 復習テスト 30点 3) 授業態度10点
テキスト	・ 図説 国民衛生の動向2021/2022（厚生労働統計協会） ・ 必要によりレジメ、資料を配布する
参考書	必要に応じて適宜紹介する